

ARTCOURT Gallery

Contemporary art and Design

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN



たなごころ

宮永愛子・人長果月・塩保朋子 「お釈迦様の掌」 開催のご案内

「お釈迦様の掌」をテーマとする宮永愛子、人長果月、塩保朋子の新作3人展を開催します。

本人も気づかないうちに“操られている”“踊らされている”と連想されることが多い「お釈迦様の掌」。しかし、そうした連想からではなく、本展のねらいは「お釈迦様の掌」を尊く、私たちを守り、励ます、ある種の“恵み”として捉え、現代美術を通して新たな普遍的価値観を見出そうという試みです。

宮永、人長、塩保に「お釈迦様の掌」という言葉を預け、既に2年以上——三者三様の表現は、時間をかけて温められ、そして深められていった思索と探求の成果として発表されるものです。現実世界と自己の世界とを行き来しながら、常に自らの限界を超えていこうと切磋琢磨する表現者にとって、「お釈迦様の掌」とは“現世”であると同時に、作り手たる“自身の手”であるのかもしれません。刻々と変化していく世界を、社会を、環境を、内に潜む真実を、繊細かつ鋭敏な感受性が捉え、時には巧みに利用しながら自らの表現へと編み出し、高めていく…。そんな彼女たちのリアリティとともに生み出された世界、また創造への旅路を辿りながら、私たちには何が見えるでしょうか。かの入の洋々と広がる世界、その大きな掌から覗き見える地の果てまでもが、まるで生命のゆりかごのように、私たちを乗せて生まれ変わります。どうぞご期待下さい。

塩保朋子「天の根」2007年（写真左）／人長果月 出展作品イメージ（写真中）／宮永愛子「漕法」会場風景 [京都芸術センター, 2008年2月]（写真右）

展覧会概要

タイトル： 宮永愛子・人長果月・塩保朋子 「お釈迦様の掌」

会 場： アートコートギャラリー 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

会 期： 2008年5月7日(水)～ 5月24日(土) ＊日・月休

開廊時間： 11:00～19:00 /土曜日～17:00

主 催： アートコートギャラリー(八木アートマネジメント)

協 賛： 三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、オー・エー・ピー マネジメント株式会社

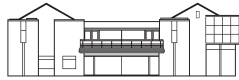
◆イベント： 2008年5月10日(土) 14:00～17:00

14:00～16:00 出展作家によるトーク 16:00～17:00 レセプション

お問合せ:アートコートギャラリー(担当 八木、大場) ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F TEL: 06-6354-5444 FAX: 06-6354-5449

E-mail: info@artcourtgallery.com URL: www.artcourtgallery.com

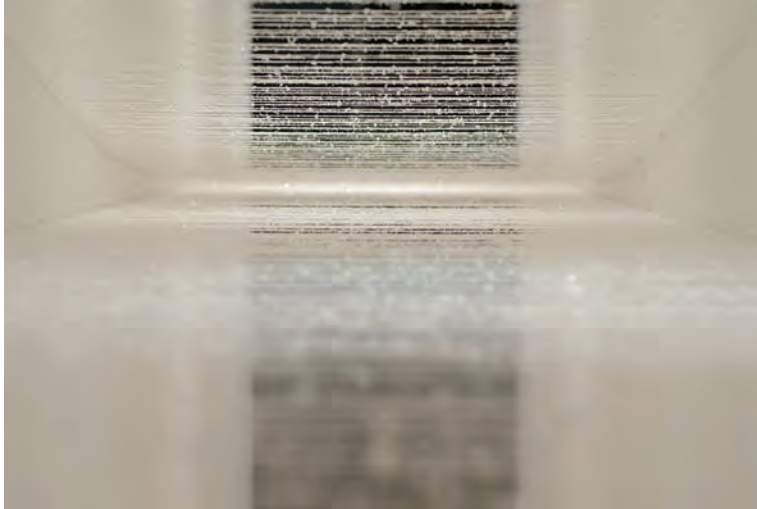


ARTCOURT Gallery

Contemporary art and Design

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

宮永愛子・人長果月・塩保朋子
「お釈迦様の掌」プレスリリース



参考イメージ「岸に上がった花火」2007年

◆ 宮永愛子(みやなが あいこ)

[出展作品]

宮永は文化庁、京都市、アジア・カルチュラル・カウンシルの留学制度、あるいは助成を得て、この2年の間、アメリカ、イギリスで海外生活を体験し、人と出会い、土地(地球、自然)と出会った。宮永は人と土地、精神と物質、双方からの繋がりを昇華させ、作品とする。

さて、「岸に上がった花火」「漕法」に続き、本展では私たちに何を見せてくれるのか。縁を得た土地からの塩、張り巡らした糸(あるいは漁網)、結晶の輝きが「お釈迦様の掌」と融合する。



出展作品イメージ © Kazuki Hitoosa

◆ 人長果月(ひとおさ かづき)

[出展作品]

芥川龍之介作「蜘蛛の糸」からイメージした映像インスタレーション。見る者が関わることで成立するインタラクティブな作品で定評のある人長は今回、水面に映像を反射させて投影。

水面から垂れる細い糸、それを掴むと水面は揺らめき、映像は地獄と極楽が混ざり合う変化の中へと取り込まれていく。

見る者は果たしてお釈迦様なのか、かん陀多なのか、あるいは地獄の罪人なのか…。どの人物としてこの作品をみるかは鑑賞者自身に委ねられる。



参考イメージ「プレッシングウォール」2006年

◆ 塩保朋子(しおやす ともこ)

[出展作品]

細密な切り絵を施したダブルトレーシングペーパーを計4本、(560×84.1cm・・・3本、660×84.1cm・・・1本)

天井よりおろし、まるで滝のように、見る者の心を捉えながら浄化していく厳かな空間、そして壮絶なる光景を出現させる。

お釈迦様の深い慈悲のまなざしは、世の中の人々の救いでもあり、人の心を映す鏡のよう。いつもすぐ側で見守るお釈迦様の存在と同じように、自然もまた人の癒しにも驚異にもなる。

今回は、地球に生きる生物にとって、欠くことのできない水をイメージした作品。作品を通して、いまの社会に生きる我々と静かに向き合える場にしたい。(塩保朋子)

◆ 宮永愛子(みやなが あいこ)

[出展作品]

この2年の間、アメリカ、イギリスで海外生活を体験し、人と出会い、土地(地球、自然)と出会った。人と土地、精神と物質、双方からの繋がりを昇華させ、作品とする宮永は、縁を得て、塩の結晶をはじめ“恵み”を享受しながらどのような表現展開をみせるのか。

[略歴]

- 1974 京都生まれ
- 1999 京都造形芸術大学美術学部彫刻コース卒業
- 2004 東京芸術大学美術学部先端芸術表現専攻修士課程在籍
- 2006 平成18年度京都市芸術文化特別奨励制度奨励者認定
アジア・カルチュラル・カウンシル(ACC)の助成により渡米
- 2007 平成18年度文化庁新進芸術家海外留学制度により渡英

[主な個展]

- 2001 ギャラリーギャラリー(京都) 2002~2005 neutron(京都)
- 2003 CAZ(大阪)
- 2005 アートスペース虹(京都)
- 2007 スリーパー(エディンバラ、イギリス)
アサヒ・アート・コラボレーション<岸に上がった花火>
すみだりバーサイドホール・ギャラリー(東京)
- 2008 公募京都芸術センター2008 宮永愛子 <漕法> 京都芸術センター(京都)

[主なグループ展]

- 2001 明倫茶会 企画構成・席主(京都芸術センター／京都)
- 2003 群馬青年ビエンナーレ 入選(群馬県立近代美術館)
画廊の視点 2003(大阪府立現代美術センター)
- 2004 京都府美術工芸新鋭選抜展 優秀賞(京都文化博物館)
Pilot Plant(海岸通ギャラリーCASO／大阪、東京都現代美術館)
Art Court Frontier 2004(アートコートギャラリー／大阪)
gallerism 2004(大阪府立現代美術センター)
INDEXLESS 日比野克彦・宮永愛子(アサヒビール大山崎山荘美術館／京都)
ARTIST BY ARTISTS(六本木アカデミーヒルズ／東京)
- 2005 裏・アートマップ(京都芸術センター)
City Net Asia(ソウル市美術館／韓国)
- 2006 Force of Nature(マッコールセンター／シャーロット／アメリカ)
- 2007 Sisyphus 2008(コリアンカウンシル／ニューヨーク／アメリカ)
Atticsalt Edinburgh(アティックソルト／エディンバラ／イギリス)
混沌から躍り出る星たち 2007 特別展(スパイラルガーデン／東京)

◆ 人長果月(ひとおさ かづき)

[出展作品]

芥川龍之介「蜘蛛の糸」からイメージした映像インスタレーション。
水面に反射させて映像を投影。地獄と極楽が混ざり合う変化の中で、観る者は果たしてお釈迦様なのか、かん陀多なのか、あるいは地獄の罪人なのか...

[略歴]

- 1975 京都生まれ
- 1999 京都市立芸術大学 美術学部 構想設計専攻卒業
- 2001 京都市立芸術大学大学院 造形構想修了

[主な個展]

- 2002 HOUSE OF ARTギャラリー(京都)*共同制作
- 2004 アートスペース虹(京都)

[主なグループ展、受賞、他]

- 1998 インターカレッジメディアアートワークス(ギャラリーRAKU / 京都)
メディアアート週間(関西ドイツ文化センター / 京都)
学生映像の現在(彩の国さいたま芸術劇場映像ホール)
第2回京都国際学生映画祭(京都市国際交流センター)
- 1999 第1回京都メディアスケープ学生賞映像部門優秀賞
- 2000 メディアアート週間(関西ドイツ文化センター / 京都)
第4回京都国際学生映画祭(京都市国際交流センター)
京都市立芸術大学作品展奨励賞(京都市美術館)
- 2001 文化庁メディア芸術祭展(東京都写真美術館)
ボスと仲間達展(茶屋町画廊 / 大阪)
京都市立芸術大学作品展大学院市長賞・買上賞(大学内小ギャラリー)
BBCC ネットアート&映像フェスタweb部門優秀賞
- 2002 KANSAI ART ANUAL展(SUMISO / 大阪)
- 2003 Jouable展(同志社大学ローム記念館 / 京都)
- 2004 Art Court Frontier 2004(アートコートギャラリー / 大阪)
gallerism 2004 共同プロジェクト(大阪府立現代美術センター)
- 2005 京都府美術工芸選抜展 優秀賞(京都文化博物館)
ハネ展(neutron / 京都)
非在の庭 展(アートスペース虹 / 京都)
- 2006 gallerism2006(大阪府立現代美術センター)
- 2007 New Edge展(アートスペース嵯峨 / 京都)
神戸ビエンナーレ2007アート イン コンテナ展
- 2008 Joint 展(元 立誠小学校 / 京都)

◆ 塩保朋子(しおやす ともこ)

[出展作品]

細密な切り絵を施したダブルトレーシングペーパー(841×560~660cm)を4本、天井より滝のようにおろし、いまの社会に生きる我々と静かに向き合える場を創出する。

[略歴]

- 1981 大阪生まれ
- 2004 京都市立芸術大学美術学部美術科彫刻専攻卒業
東京環境工科専門学校自然環境保全科一年就学
- 2005 6th Spiral Independent Creators Festival(SICF)
グランプリ受賞(スパイラルホール／東京)
- 2008 平成20年度五島記念文化賞 新人賞受賞
(来春より1年間海外研修予定)

[主な個展]

- 2005 第6回SICFグランプリ作品発表展覧会<はじまりから見つめること>
スパイラル1Fショーケース(東京)
- 2006 Kyoto Art Map 2006 同時代ギャラリー(京都)
<塩保朋子展ープレッシングウォール> INAXギャラリー(東京)

[主なグループ展]

- 2003 ART CAMP in CASO(海岸通ギャラリーCASO／大阪)
- 2004 二人展(同時代ギャラリー／京都)
incubation 04(京都芸術センター／京都)
主張てん(ギャラリー・アーティスロング／京都)
- 2005 京都府美術工芸新鋭選抜展(京都文化博物館)
6th SICF(スパイラルホール／東京)
P&E2005(アートコートギャラリー／大阪)
- 2006 7th SICF(スパイラルホール／東京)
福武ハウス in 越後妻有アートトリエンナーレ 2006
(旧名ヶ山小学校／新潟)
- 2007 京都府美術工芸新鋭選抜展 (京都文化博物館)
層の奏でーPlaying in Layersー(アートコートギャラリー／大阪)
VOCA展(上野の森美術館／東京)



ARTCOURT Gallery

アートコートギャラリー

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F
Tel:06-6354-5444 Fax:06-6354-5449
E-mail:info@artcourtgallery.com URL www.artcourtgallery.com